

事業計画書

平成19年度

施設名 横浜市中山地区センター

指定管理者 緑区区民利用施設協会

1 施設管理に関する基本方針

(1) 施設の管理運営について

緑区区民利用施設協会は、平成7年に区民利用施設の総合管理を目的として設立された団体で、市が市民の自主活動やコミュニティづくりを促進するために設置した地区センターやコミュニティハウスなどを、効率・効果的に管理運営してきました。

中山地区センターの管理運営にあたっては、文化活動、スポーツ・レクリエーション活動など、区民の多目的な活動交流の場として「地域に根ざした、区民に親しまれ、利用者にとって使いやすい施設」を目指した管理運営に心がけてまいります。

当然、管理運営に当たっては、経営感覚を念頭に置いて、節減できることは最大限取り入れて、最小経費で最大効果をあげるように努力してまいります。

また、指定管理者制度が利用者にとってマイナス要因にならないよう、利用者の声に耳を傾け、地域のセンター委員会の提言などを尊重して、地域の力や知恵を管理運営に生かしてまいります。

なお、利用者へのサービスとして、引き続きインターネットによる施設空き情報の提供の充実を図ってまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(2) 施設の管理運営に対するニーズ等の把握について

- ① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方
- ② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方
- ③ 他施設との連携について

① 地域の特徴のとらえ方と運営への反映の考え方

中山地区センターは、緑区役所、緑消防署、緑警察署等の公共機関の最寄り駅である中山駅から徒歩8分と交通の便のよい地域に、平成10年に建設された複合施設「ハーモニーみどり」の中にあります。

そのため、利用者は区内・区外を問わず広域的な地域から利用されており、他の館に比較して利用率が最も高い施設です。利用者には学生も多く、若い世代からお年寄りまで幅広い世代が利用する施設であり、世代間の交流活動を取り入れるなど、他館に出来ない管理運営も進めてまいります。

② 地域ニーズや利用者ニーズのとらえ方と運営への反映の考え方

○ センター委員会や利用者懇談会を開催するほか、利用者提案箱を設置し、利用者の声を館の運営に反映してまいります。

○ 利用者のニーズは、行政との調整や費用対効果を十分検討し、可能な限り施設運営に反映してまいります。

○ 施設を常時利用されている方からは、スタッフが気軽に声をかけ、コミュニケーションを図る中で利用者ニーズを把握してまいります。

③ 他施設との連携について

区内の地区センターやコミュニティハウスと連携を密にするため、定期的な情報交換会を開催してまいります。また、福祉・保健活動やボランティア活動の場としての利用を促進し、地域の支えあい活動を支援するため、地域ケアプラザ、福祉保健活動の拠点等と連携を図ってまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(3) 施設でのサービスの提供に対する考え方について

- ① サービス提供に関する基本的な考え方
- ② 施設の利用に関する取扱いについて
- ③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

① サービス提供に関する基本的な考え方

利用者の立場に立って、かつ公平なサービスの提供を実施していくと共に、利用受付時や終了時の声かけなど、日頃の運営の中で利用者ニーズを把握できるような職員の育成につとめてまいります。また、利用者には公平に利用していただくことをご理解いただき、利用上のルールやマナーの順守を周知してまいります。

② 施設の利用に関する取扱いについて

利用要綱に基づいて運営することを基本にしながら、他の利用者への影響や公平性を損なわない範囲で、柔軟な運営や弾力的な対応を図ってまいります。

③ 活動の場を必要とする個人や団体に対する相談、調整、助言等について

蓄積された団体活動の情報を、適正なルールに沿って提供してまいります。また、区生涯学習支援センターと連携を密にし、職員のコーディネート能力の育成に努めてまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(4) 施設の経営に関する考え方について

- ① 本年度の経営に関する基本方針について
- ② 効率的な運営のための具体的な計画について

① 本年度の経営に関する基本方針について

指定管理者になって、地区センターの設置趣旨が損なわれたと言われないように、「地域に根ざした区民に親しまれる施設」「誰もが気軽に利用できる施設」をスローガンに、職員一丸となって施設運営を進めてまいります。

また、市民ニーズを的確に捉えた自主事業を実施し、利用率の向上を図るとともに、経費節減に努め、健全で透明性のある経営を進めてまいります。

② 効率的な運営のための具体的な計画について

- 施設のメンテナンス経費について、仕様書のチェックや単価の見直しを行い経費削減に努めます。
- 自主事業の実施にあたり、利用率の低い時間帯に行うなど利用料収入の増を図っていきます。
- 人件費の削減のため、図書業務を指導員に移管することを検討していきます。
- 冷暖房の温度設定に注意して、光熱費の削減を図っていきます。

1 施設管理に関する基本方針

(5) 職員体制・情報保持等の考え方について

- ① 職員の配置及び採用について
- ② 職員の研修計画について
- ③ 個人情報の保護の措置について

① 職員の配置及び採用について

職務に相応しい能力のある人材を確保するため、横浜市や地域運営委員会と連携をとってまいります。また、組織の効率的な運営のため、適材適所に人員を配置するとともに、優秀な職員の定着を図るため、就業規則の見直しを行ってまいります。

○館長 1名 協会職員を配置します。
施設運営に精通し、地域や行政・関係機関との調整経験のある人材を配置します。

○指導員 2名 地域から公募します。
コーディネート能力、企画力のある人材を採用します。

○スタッフ 地域から公募します。
職務経験や地域での活動実績等を考慮して採用します。

午前 4名 月の前半2名、後半2名

午後 4名 月の前半2名、後半2名

夜間 4名 月の前半2名、後半2名

図書 1名 週2日

作業 2名 月の前半1名、後半1名

② 職員の研修計画について

業務研修、接遇研修、人権研修 その他必要な研修を行います。特に、指導員については、自主事業の計画、実施等にあたり企画力が必要になるので、生涯学習関係の研修を受講させます。

③ 個人情報の保護の措置について

個人情報の取り扱いについては、横浜市個人情報保護条例を順守するよう職員に徹底していきます。また、個人情報の厳格な管理を徹底し、情報の流出防止、持ち出し厳禁、パソコン等の盗難防止策、資料の誤送付防止などを徹底してまいります。

1 施設管理に関する基本方針

(6) 緊急時対策について

- ① 防犯、防災の対応について
- ② その他緊急時の対応について

① 防犯、防災の対応について

- 協会内の連絡体制を確立し、万一の際の迅速な初動体制を確保していきます。
- 日常の防犯、防災については警備会社と契約します。
- 協会の「防犯マニュアル」「防災マニュアル」を定期的に職員間で確認します。
- 事故等の発生した場合は、区役所及び関係機関との迅速な連携が取れる体制を確立しておきます。
- 館内巡回、スタッフの声かけなどを徹底します。

② その他 緊急時の対応について

館内で事故等が発生した場合は、直ちに関係機関に連絡するとともに、緑区役所所管課に報告し、指示を仰ぎます。また、風水害等の災害に際しては緑区役所との防災協定に基づいて、各施設の受け入れ等の協力体制を進めるほか、日ごろから対策訓練を実施します。

2 自主事業に関すること

自主事業計画に対する基本的な考え方

1. 自主事業計画に対する基本的な考え方

- ① 利用者のニーズにあったバラエティに富んだ自主事業を計画します。若い主婦層、小中学生を対象とした、世代間交流を図れる事業を計画します。
- ② 誰もが参加しやすくするために参加費を安くします。
- ③ 広範な参加者を求めるために、インターネットを活用した広報や、タウン誌等の広報媒体を積極的に活用して事業PRに努めます。
- ④ 事業終了後にグループ組織を立ち上げ、自主的な活動を促し、地域コミュニティの醸成、館の利用率アップを図っていきます。
- ⑤ 常に他施設の自主事業等の状況を把握し、連携協力や競合を避ける対策を講じていきます。

自主事業計画書

施設名 横浜市中山地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
ポーセリンアート 4回	成人	102,220	22,220	80,000	22,220	50,000	30,000
	20人						
	4,000円						
ペン習字 5回	成人	115,000	35,000	80,000	35,000	50,000	30,000
	20人						
	4000円						
フラダンス 初級 5回	成人	57,775	27,775	30,000	27,775	20,000	10,000
	20人						
	1,500円						
グラスエッジ 4回	成人	67,220	22,220	45,000	22,220	37,000	8,000
	15人						
	3,000円						
子供のためのお菓子作り 2回	成人	61,110	11,110	50,000	11,110	40,000	10,000
	20人						
	2,500円						
健康体操 ① 8回	成人	104,440	44,440	60,000	44,440	40,000	20,000
	30人						
	2,000円						
保存食作り 3回	成人	36,665	16,665	20,000	16,665	15,000	5,000
	20人						
	1,000円						
男の料理教室 ① 5回	成人	147,775	27,775	120,000	27,775	105,000	15,000
	24人						
	5,000円						
男の料理教室 ② 5回	成人	147,775	27,775	120,000	27,775	105,000	15,000
	24人						
	5,000円						
デジカメを使いこなそう① 5回	成人	70,000	40,000	30,000	40,000	25,000	5,000
	20人						
	1,500円						
デジカメを使いこなそう② 5回	成人	70,000	40,000	30,000	40,000	25,000	5,000
	20人						
	1,500円						
フラダンス 中級 5回	成人	57,775	27,775	30,000	27,775	20,000	10,000
	20人						
	1,500円						
健康体操 ②	成人	104,440	44,440	60,000	44,440	50,000	10,000
	30人						
	2,000円						
		1,142,195	387,195	755,000	387,195	582,000	173,000

事業ごとに別紙に記載してください。

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
ポーセリンアート	目的 白い陶器に絵柄をつけてオリジナル作品を作ります。 内容 いろいろな絵柄をつけて焼いて作ります。	実施時期 2月～3月 回数 4回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ペン習字	目的・内容 用具の選び方や持ち方、基本的な事を学びます。	実施時期 11月～12月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
フラダンス初級	目的・内容 初めての方で、フラダンスを学びます。	実施時期 5月～6月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
グラスエッチング	目的 グラスにオリジナルのエッチングをします。 内容 ガラスの表面を加工して白いすりガラスのようなオリジナルな作品を作ります。	実施時期 8月～9月 回数 4回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
子供のためのお菓子作り	目的・内容等確かな材料で子供のために愛情こめてお菓子を作ります。	実施時期 7月 回数 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操①	目的・内容 幅広い年齢層の方たちを対象にいろいろな体操をします。	実施時期 5～6月 回数 8回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男の料理教室①	目的 初めて料理に挑戦します。 内容 包丁の使い方など基本から勉強します。	実施時期 5月～6月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
保存食作り	目的・内容 キムチなど、保存のきく物を作ります。	実施時期 10月～11月 回数 3回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
男の料理教室②	内容・目的 ①の基本をもとに、応用した料理を勉強します。	実施時期 12月～1月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
デジカメを使い こなそう①	目的 デジカメを使い、パソコンでプリントアウトするところまでを学びます。 内容 デジカメで写した写真で作品を作ります。	実施時期 7月～8月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
デジカメを使い こなそう②	目的・内容①で学んだ事の応用編を勉強します。	実施時期 1月～2月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康体操②	目的・内容①で学んだ事の応用編をまなびます。	実施時期 10月～11月 回数 8回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
フラダンス②	内容・目的 基本をもとに、曲にあわせてフラが踊れるように勉強します。	実施時期 7月～9月 回数 5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

事業名	目的・内容	実施時期・回数

自主事業計画書

施設名 横浜市中山地区センター

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		委託料	参加費	講師謝金	材料費	その他
春の茶道教室(初級) 6回	小学生～高校生	43,330	33,330	10,000	33,330		10,000
	10人						
秋の茶道教室(中級) 6回	小学生～高校生	45,330	33,330	12,000	33,330	2,000	10,000
	10人 1200円						
夏休み子ども卓球教室 6回	小学生	63,000	48,000	15,000	48,000	9,600	5,400
	30人 500円						
親子バドミントン教室 6回	小・中学生とその保護者	68,000	48,000	20,000	48,000	16,400	3,600
	10組 2000円						
はてなの教室 4回	小学生～中学生	22,220	22,220		22,220		
	8人 0円						
おもちゃ病院 6回	小学生以下の子どもとその保護者	24,000	24,000		24,000		
	20組 0円						
夏休み子ども工作教室 3回	小学生	41,664	26,664	15,000	26,664	15,000	
	30人 500円						
親子でリトミック 3回	2～3歳児とその保護者	31,665	16,665	15,000	16,665	8,000	7,000
	15組 1000円						
百人一首に親しむ 3回	小学生～中学生	13,999	9,999	4,000	9,999	4,000	
	20人 200円						
手作りはおいしい! ピザとパン 2回	小学生～中学生	35,554	15,554	20,000	15,554	16,000	4,000
	20人 1000円						
ガラスアートで飾る すてきな写真たて 1回	小学生	8,333	3,333	5,000	3,333	5,000	
	10人 500円						
折り紙で楽しむ 12か月 12回	小学生	24,000	12,000	12,000	12,000	12,000	
	20人 50円						
		421,095	293,095	128,000	293,095	88,000	40,000

事業ごとに別紙に記載してください。

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
春の茶道教室 (初級)	茶道を通じて日本の伝統文化を学びます。小学生から中学生を対象に、基本的な作法を学びながら伝統文化としての茶道を楽しむきっかけにします。道具・水屋の説明、お菓子の取り方、お茶の飲み方から入り、基礎的な一流れのお手前ができることを目指します。表千家を学びます。	5～7月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
秋の茶道教室 (中級)	茶道を通じて日本の伝統文化を学びます。経験者を対象に、今まで学んだことを身につけてもらうことを目的とします。	10～12月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み子ども卓球教室	ラケットの持ち方、姿勢、素振りから学び、ゲームを楽しみます。また、卓球の基本を学びながら、道具を大切に扱うこと、友達との協調性などを身につけていくことを目的とします。	7～8月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子バドミントン教室	バドミントンを通じ、親子のふれあいの場となることを目的とします。バドミントンの楽しさだけでなく親子で楽しむことのできる共通のスポーツとしてのきっかけ作りとします。また打ち方の基礎的な技術も学べます。	1～2月 6回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
はてなの教室	学習面でちょっとした疑問やわかりにくい部分をひもときながら理解していく教室です。分数の考え方や、漢字の成り立ちの仕組みなど苦手になりそうなポイントに重点を置き、学習に興味を持つ一助となることを目的にします。	9月・2月 2回・2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おもちゃ病院	ものを大切にする心を養います。また、こわれたおもちゃを直す過程を見ることで、おもちゃの仕組みを知ることができます。自分で直してみたい希望があれば、おもちゃドクターに教えていただきながら直すこともでき、子どもにとって普段使わない工具にふれるきっかけにもなります。	4～2月 6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
夏休み子ども工作教室	科学の面白さを学びます。圧力で噴水・静電気でチャイムなど、身近材料を使って意外なものが出来上がります。	8月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でリトミック	リトミックを通じて仲間作りをします。音楽に合わせて、親子で楽しく体を動かします。	10月 3回

自主事業別計画書

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
百人一首に親しむ	知っているようで、意外と知らないことが多い百人一首。一言にかかるたといっても遊び方もいろいろあり、歌も奥深いものがあります。かるた遊びを通じて日本の文化を身近に感じ、学ぶきっかけ作りを目的とします。	12月 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
手作りはおいしい！パンとピザ	手作りのおいしさを楽しみます。パン生地をこねる作業から形作る面白さを体験します。	11月 2回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ガラスアートで飾るすてきな写真立て	一見ステンドグラス風ですが、リード線とフィルムを使って仕上げるのではじめてでも気軽にとりかかれます。写真たてだけでなく、身近で使う小物が個性豊かに変わります。	8月 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
折り紙で楽しむ 12か月	4月から3月まで、それぞれの月にあうものを折り紙で表現します。季節感を楽しみながら作ります。	4~3月 12回

平成19年度施設管理に関する業務の収支予算書

(単位:千円)

		内 訳	金 額
収入合計(A)		①-②=A	41,295
項 目	①管理経費	中山地区センターの管理運営	36,935
	②利用料金収入	施設利用料金	4,360
支出合計(B)			36,935
項 目	人件費	館長、指導員2、コミュニティスタッフ15	20,060
	事務費	消耗品、会議費等	1,305
	事業費	自主事業、ワンパク事業費	700
	管理費	光熱水費、清掃費、修繕費等	13,941
	ニーズ対応費	センターまつり、利用者サービス経費	1,453
	事務経費	消費税等	3,836
収支(A)-(B)			0

※ 1年間(12ヶ月)の収支を記入してください。

※ 各項目については、必要に応じて別紙にて説明資料を添付してください。